

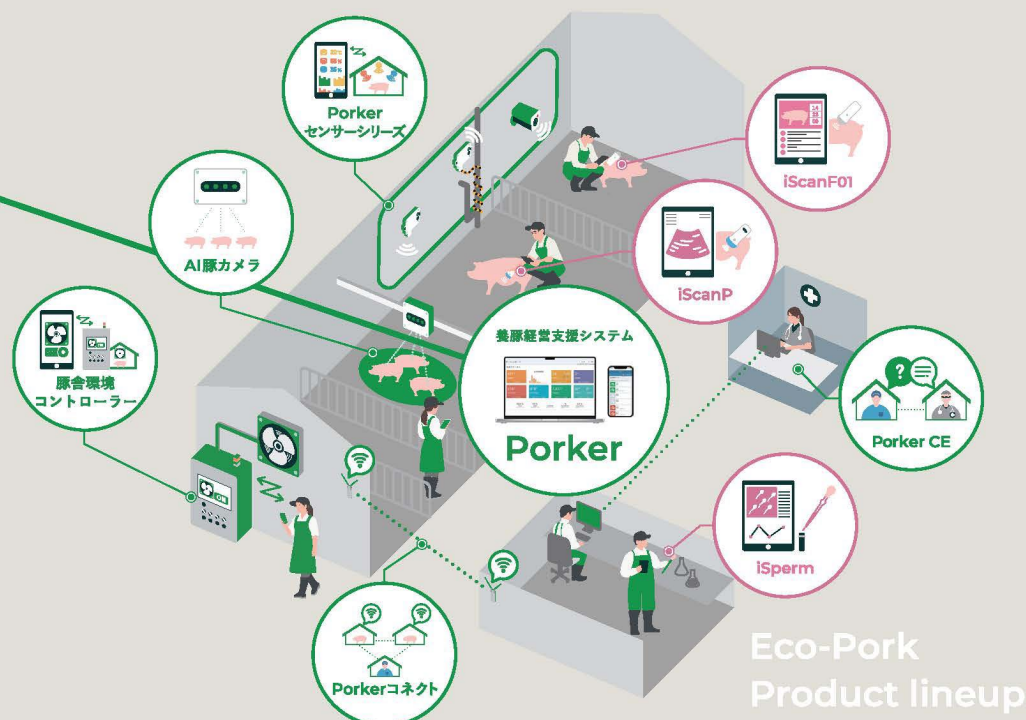
養豚経営支援システム


Porker


POINT

- ✔ 導入農場数100突破!
- ✔ 市場シェア12% (母豚数換算)

「Porker」は、農場で起こっていることを見える化し、生産管理効率の改善や課題の早期発見、最適な意思決定を可能にするクラウドサービスです。テクノロジーを使って養豚経営をサポートし、農場成績と売上を向上させます。これまでの実績として、導入後は*平均7%の生産性アップを実現しています。*初年度平均総産子数

Eco-Pork
Product lineup



Porker 目標が実現可能に！

繁殖から肥育までのデータを一元管理
データの取得・分析で課題を発見

端末を選ばないクラウドシステム

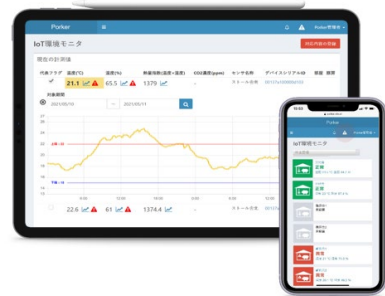
スマホ・タブレット・PCでいつでも、どこでも
データ入力、確認

充実の分析機能

様々な分析軸で課題を発見、PDCAサイクルを
継続的に回すことが可能

拡張性に富んだシステム

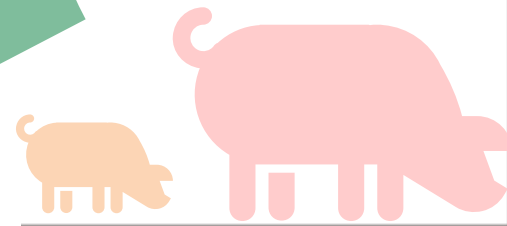
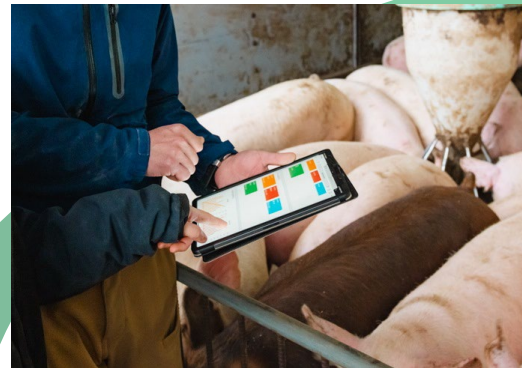
ユーザーの声を反映したアップデートと各種センサー連携



環境モニタリングボード画面

豚舎 (ABC設置場所の計)	現在の日齢	現在頭数	標準日齢	平均体重	A等	B等	C等
a-1	129.0日齢	524頭	131.2日齢	74.3 kg	0頭	0頭	0頭
a-2	128.0日齢	430頭	138.2日齢	79.4 kg	0頭	0頭	0頭
a-3	122.0日齢	67頭	145.2日齢	85.4 kg	0頭	0頭	0頭
a-4	121.0日齢	66頭	129.0日齢	72.5 kg	0頭	0頭	0頭

AI豚カメラ画面連携画面



繁殖データ

母豚毎の管理にプラスして、群や時期別のデータ
分析が可能
母豚カード、データの出力も容易で作業性UP

肥育データ

豚群の在庫・
休薬解禁日の
日齢、投薬、ワクチン接種記録、
把握ができ、肥育豚群の状態を一目で確認

出荷データ

FCR・上物率などの農場状態の把握。早期に対策が打てるので生産性向上に寄与
トレーサビリティ確保にも活用できる

農場生産性UP、
売上UP！



出荷予測チャート

出荷予定グループ	出荷日	現在頭数	出荷予定日	出荷率 (%)	出荷率 (%)	出荷予定 (頭)	出荷率 (%)	出荷予定 (頭)	出荷率 (%)	出荷率 (%)	出荷率 (%)
91-17kg	2023-07-25	21	2023-07-25	95.2%	95.2%	20	20	2023-07-25	20	20	20
91-17kg	2023-07-26	21	2023-07-26	95.2%	95.2%	20	20	2023-07-26	20	20	20

出荷予測チャート画面

場所	現在の日齢	現在頭数	ロット作成									
肥育舎A> 部屋A1	96.6日齢	155頭	ロット作成									
ロット名	現在の日齢	現在頭数	編成時頭数	死亡累計	選別済	出荷済	休養解禁日	死亡	移動	分割	選別	履歴
肥育舎A_部屋A1_20210528	96.6日齢	155頭	155頭	0頭	0頭	0頭	2021/06/11					
場所	現在の日齢	現在頭数	ロット作成									
肥育舎A> 部屋A2	139.0日齢	137頭	ロット作成									
ロット名	現在の日齢	現在頭数	編成時頭数	死亡累計	選別済	出荷済	休養解禁日	死亡	移動	分割	選別	履歴
肥育舎A_部屋A2_20210423	139.0日齢	137頭	145頭	8頭	0頭	0頭	2021/06/04					

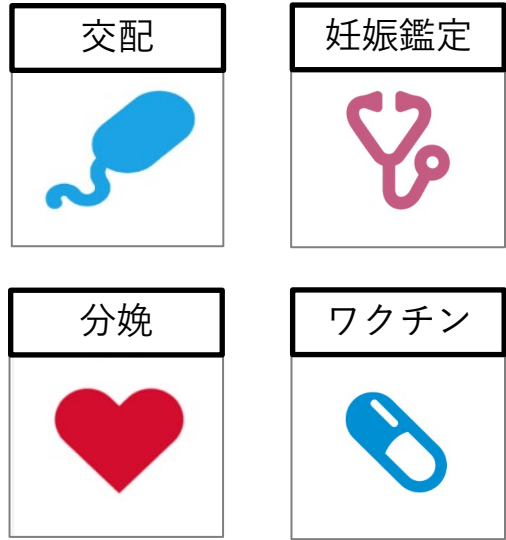
離乳子豚・肥育豚管理画面

農場で起こっていることを見える化
データの取得・分析で課題を発見

Porkerの特長

養豚農場で起こっていることの見える化を実現し、農場成績を改善。
 *初年度平均7%の生産性向上の実績があります。*導入初年度の平均総産子数

わかりやすい入力アイコン

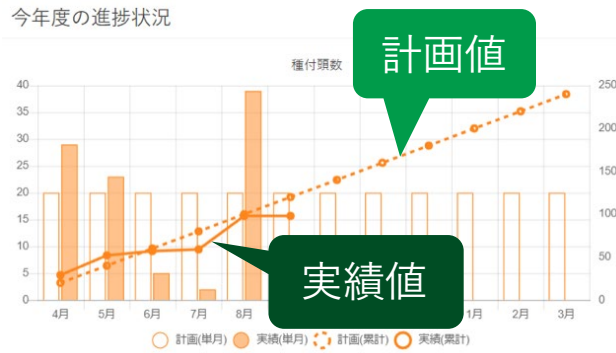


誰でも生産性の低い豚がわかる

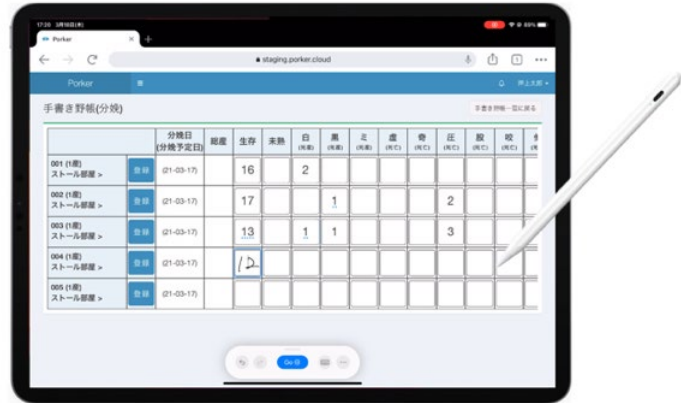
母豚Aは生産性を落としているから廃用だ

母豚ID	分娩日	総産子数	健康	状態	事故	検定	検定	検定	検定	検定	検定	検定
AA048	2023-03-08	16	2									
AA049	2023-03-08	17	1									
AA050	2023-03-08	13	1	1								
BB048	2023-03-08	12	1	1								
BB049	2023-03-08	12	1	1								
BB050	2023-03-08	12	1	1								
CC048	2023-03-08	12	1	1								

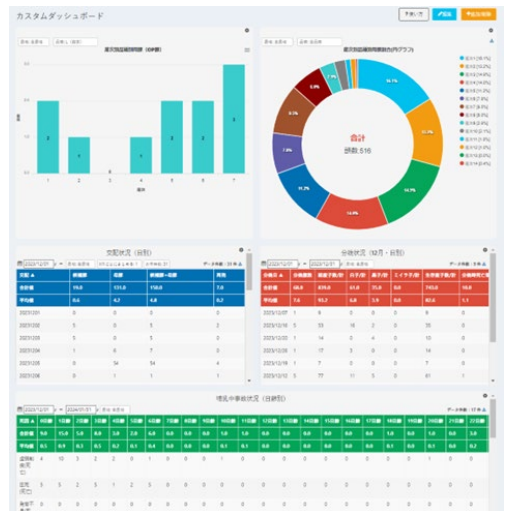
グラフで見やすい生産進捗管理



手書き入力ができるデジタル野帳



ユーザーの声から生まれた新機能 / カスタムダッシュボード



- 見たい情報を選んで一画面に表示、パネル（表・グラフ）の位置や大きさも自在に変更
- 農場状況の把握が容易になり、作業管理や意思決定が迅速に
- 集計期間や集計単位、表示農場などを自在に設定
- パネルごとにCSVなどで出力可能
- ユーザーアカウント毎に設定、自分だけの画面で表示
- パネルの種類は随時アップデート

実際の作業とPorker登録の流れ



分娩舎へ移動

現場で母豚番号を見ながら場所登録できるので、入力ミスが防げる。

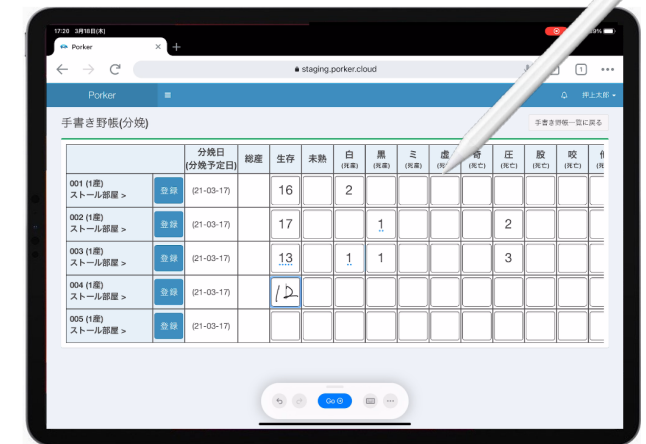


対象の母豚番号を移動先の豚房へスライドするだけで登録完了!



分娩

現場で直接データ入力。多岐にわたる分娩データが容易に取得でき、分析幅が広がる!



令和2年度スマート農業実証プロジェクト報告

スマート農業実証プロジェクトにて生産者（母豚数600頭）のPorkerの利用により、**7,980万円**の売上高増（実証結果による試算）が報告されました。

分娩腹数	開始前の成績	開始後の成績	備考
分娩回転率	2.32	2.45	+0.13
総産子数/腹	12.4	14.7	+2.3
死産/腹	0.9	1.2	+0.3
生存産子数/腹	11.5	13.5	+2.0
哺乳中事故/腹	0.6	1.9	+1.3
離乳頭数/腹	10.9	11.6	+0.7
離乳頭数/母豚/年	25.3	28.8	+3.5

【対策】

- 分娩腹数の確保（84クレート）
- 更新率の一定化
- 母豚成績に基づく廃用基準への更新

▶ Porkerを活用したPDCAサイクルの実行により上記を実現
付随効果として、記録負担は1/10に削減

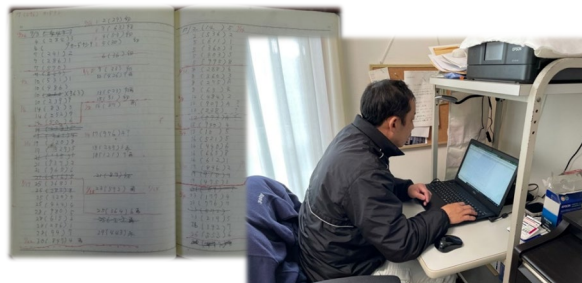
令和3年度Porker 千葉県庁プロジェクト事例

千葉県庁プロジェクトにて生産者（母豚数230頭）でのPorkerの利用により、**年約150万円**（実証結果による試算）の売上改善効果が報告されました。

同一期間で比較	慣行区	Porker区	備考
記録方法	紙・Excelへの記入	スマートフォンでの記録	—
集計の特徴	群管理記録で簡易	個体管理記録で緻密	低生産性母豚が発見しやすくなった
母豚回転率	2.18	2.30	+0.12
離乳頭数（頭/腹）	10.6頭/腹	10.9頭/腹	+0.3頭/腹
出荷頭数（頭/母豚/年）	19.5頭/母豚/年	21.2頭/母豚/年	+1.7頭/母豚/年

2021年千葉県庁 Porker導入成果報告書サマリより

Before



現場でノートに記録し、事務所でExcelに転記

After



現場にてスマートフォンで記録

Porker 導入事例

Porkerは日本全国100を超える養豚農場に導入実績があります。20～30代の若年層だけでなく、40～50代の中堅、ベテランの従業員まで幅広くご愛用いただいています。

項目	A農場	B農場	C農場
母豚規模	5,000頭	300頭	2,000頭
Porker導入前管理システム	海外製種豚メーカー販売品	国内製飼料メーカー販売品	海外メーカー販売品
記録担当者	20～50代（計約20人）	20～30代（計5人）	20～30代（計10人）
記録デバイス	主にタブレット	主にスマートフォン	主にスマートフォン
記録タイミング	繁殖側はほぼ現場、肥育側はほぼ管理棟	管理棟がメインで、一部現場	ほぼ現場
成績の変化	哺乳中事故率の改善（10.4%⇒4.7%）	離乳頭数の増加（12.2頭/腹⇒13.2頭/腹）	離乳頭数の増加（11.3頭/腹⇒12.5頭/腹）
導入効果	<ul style="list-style-type: none"> ・記録時間が大幅短縮 ・計画通りに豚を生産できるようになった ・母豚のグループ管理について、経験の浅い従業員に対する教育がしやすくなった 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサル獣医師との情報連携が早まった ・コンサル獣医師がデータを基に説明してくれるため、従業員がより納得感を持って現場作業ができるようになった 	<ul style="list-style-type: none"> ・台帳等の紙媒体が半減 ・現場の従業員の数字に対する意識が上がり、成績改善意欲も向上 ・従業員と成績に関して議論ができるようになった（一方的な指示ではなく）

Porkerユーザーの声



D農場
農場長

Porkerの導入により、全農場（複数サイトに分かれて運営）の状況を全社員がリアルタイムで分かりやすく把握できるようになりました！
農場内の全員が繁殖から出荷までの流れで状況がつかめる為、業務へのモチベーション向上に大きく繋がっているように感じます。

農場内での業務の変更をする際に、Porkerを利用することで「なぜ業務変更の必要があるのか」を数字を示して従業員に指導ができるので大変助かりました。



E農場
役員



F農場
役員

農場内で記録をすることで、紙の使用量も月当たり数百枚、削減できました。またPorkerによって従業員全員が各自担当している豚舎の成績をスマートフォンで把握出来るようになり、従業員の数字に対する意識も向上しました。以前のシステムにはもう戻れません！

Q1.Porker導入のきっかけは？

2020年よりPorkerを導入しています。
従業員でデータ共有ができる生産管理ツールを探していたのですが、スマホ対応しているのはPorkerだけ。
従業員が、いつでも、どこでもデータの確認と操作を行えるようにしたかったので、Porkerに決めました。



Q2.Porker導入により改善したことは？

従業員がスマホでデータを確認し、課題を共有することで作業効率と成績が向上しました。
PCでしか入力・確認できない生産管理ツールで、野帳からの入力に1日2~3時間かかっていましたが、従業員が各自のスマホで操作できるので**入力・確認の時間が短縮**しました。

Q3.豚舎内でデータが閲覧できるメリットは？

従業員が仕事を自分事と捉えるようになりました。従業員が自主的にスマートフォンやタブレットで成績を確認するようになり、現場の課題をその場で確認、判断できるようになった結果、**成績に対する従業員の意識が向上し、離乳頭数が11頭から12.5頭**へと成績が向上しました（2020年~2022年）。

飼料を変更した時も成績の変化にすぐ気付くことができました。**実績を数字で伝えられる**ため、飼料メーカーに相談しやすくなることもメリットです。

Q4.導入後のサポートは？

担当営業マンの対応の良さも、導入の後押しになりました。定期的に使用状況を確認する連絡がくるので、「見る手間」が省けるようなスマホ画面にしてほしい！と強くリクエストしました。

労働環境改善のための新しい技術や設備も取り入れながら養豚のイメージを変えて、若い人たちに選ばれる職場にしていきたいと考えています。



Q1.Porker導入のきっかけは？

Porker導入以前は、現場で台帳に記入した情報を事務所でパソコンに入力していましたが入力作業に時間がかかって・・・。
複数の繁殖農場の場長や責任者で業務効率改善について話し合い、Porkerの導入を決定しました。



Q2.Porker導入により改善したことは？

従業員のスマホで入力・データ確認ができる、データを一括入力できるなど日々の作業負担が軽くなったと実感しています。農場内の希望する箇所にネットワークを敷設するPorkerコネクとも導入しました。敷地がかなり広く、豚舎と豚舎も離れているのですが、通信状況は快適で問題なく利用できています。
LINE通話ですぐに連絡が取れるようになり、現場でデータ入力できるので本当に楽になりました。その場で入力できるので**ミスも減り、事務所まで移動して入力作業をする手間も時間も短縮**しました。

また、他農場との情報交換が円滑になりました。当社は繁殖農場が複数農場ありますが、各農場の成績をPorkerで確認しています。**データを共有することで改善につながるポジティブな話し合い**ができるようになりました。数字が良くなれば何をしたのか聞き、悪くなれば何があったのか聞くことができます。私が見ているということは、他農場からも見られているということ。「変な数字は出せないぞ・・・！」というよい緊張感につながっています。

Q3.今後の目標は？

国産飼料にこだわった当社の豚肉は本当に美味しです。
良い豚を育てて美味しい豚肉を提供するためには、働く人を集める必要があり、そのための労働環境の整備も進めています。

養豚業界の3Kのイメージを改めるためIoT化を進めて毎日の業務を効率化したり、業務計画を立てて有給休暇を取りやすくしたり。PorkerやPorkerコネクの導入はその一環です。仕事は仕事、休みは休み。
休みを楽しめないと、いい仕事はできません！

IoTの活用で豚に向き合う時間を確保し、現状をどう改善するか考え、業務に落とし込んでいくのが私の仕事です。成果を上げることで仕事の楽しさを感じられる、働きたい人が集まる職場にしたいですね。



Porkerセンサーシリーズ

手軽に設置できるセンサーで飼養環境を見える化。異常時はアラート機能（SMS、メール）でお知らせ。

温湿度センサー



- 防水、防塵規格 (IP65)



設置イメージ

温湿度・CO₂センサー



設置イメージ

特徴

- ✓ 設置豚舎の温湿度、*CO₂濃度を一定間隔でモニタリング *温湿度・CO₂センサーのみ
- ✓ 適温上限値、下限値の設定が可能
- ✓ 空気熱量指数による温湿度管理も可能
- ✓ 分析機能を活用した事故発生原因調査ができる
- ✓ 電源不要、豚舎内のどこでも設置可能な乾電池式

Porkerとの連携

①豚舎の異常を検知



環境モニタリングボードで状況確認。
豚舎ごとに設定した上限・下限の閾値を超えるとSMS、メールで通知

※水位センサー、漏水センサー等も展開中
※別途機器購入代金がかかります。Porker0プランをご契約の場合、年間利用料が発生
※一定数以上の機器をご利用の場合は「Porker1」「Porker2」「Porker3」プランがお得

②異常検知で即座にアラート通知

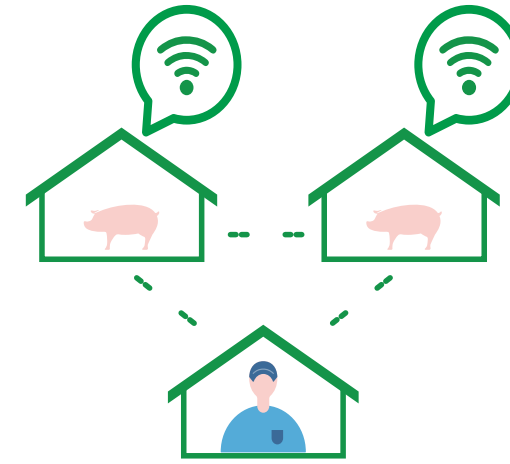
Porker確認コード 112929

A農場のIoT環境センサが異常値を検出しました。
https://porker.cloud/iot_alerts/3



Porkerコネク

事務所などのインターネット回線を無線などで中継し、**既存豚舎でWi-Fiが使える**ようになるサービスです。豚舎と豚舎が離れていても、ウィンドレス豚舎でも敷設可能。



導入Before→After

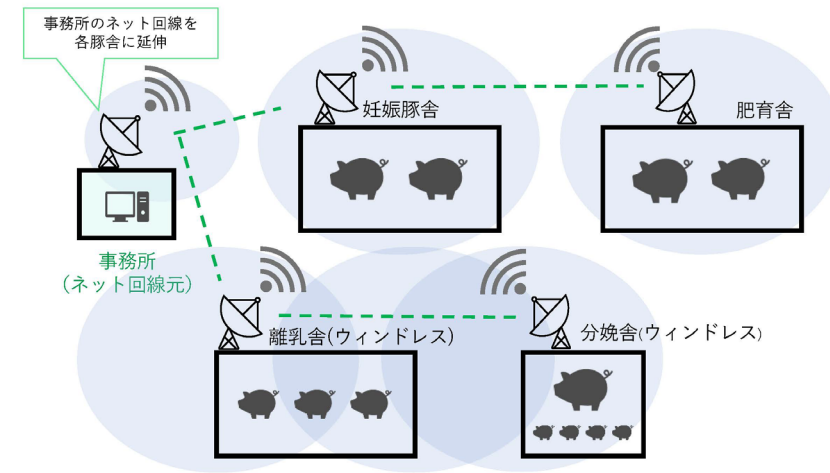
事務所のネットワークが豚舎に届かず、携帯回線を複数契約。
毎月のコストを考えると、初期費用は高いが光回線の工事が不要か悩んでいた。

事務所のインターネット環境を農場全域に延長。

Wi-Fiがどこでも利用可能に。

農場で契約していた携帯回線を全て解約。
年間20万円程度のコスト削減!

設置イメージ



豚舎にアンテナを取付けるだけ、大がかりな工事がないので導入費用を抑えることができました。通信も問題なく、特に**電波が入らなかった分娩舎（ウィンドレス）でインターネットが使えるようになったのは、とても驚きました。**オプションのネットワークカメラで、豚舎や豚の様子が携帯でリアルタイムに確認出来るのも、インターネットの活用の幅が増えて満足しています。



農場
肥育担当

Data company
for sustainable
Pork Ecosystem



Eco-Pork

養豚経営支援システム「Porker」

各種センサー連携
「Porkerセンサーシリーズ」

各種制御機器連携
「Porkerコントローラーシリーズ」

完全自働型体重測定カメラ
「AI豚カメラ」

豚舎内ネットワーク敷設サービス
「Porkerコネクト」

精子・精液分析装置
「iSperm アイスパーム」

超音波画像診断装置
「iScan P アイस्कャンピィ」

背脂肪厚測定器
「iScan F01
アイस्कャンエフゼロワン」

○iSpermは外国製造業者のAidmics Biotechnology Co.,Ltd(億觀生物科技股份有限公司)の商標または登録商標です。○iScanPおよびiScanF01は輸入業者のミツハナ株式会社が商標申請予定です。○「QRコード」は、株式会社デンソーウェーブの商標または登録商標です。○その他の本冊子掲載の会社名・商品名は、弊社の商標または登録商標です。○本冊子掲載のサービス内容は予告なしに変更する場合があります。○本冊子記載のお問合せ先は予告なしに変更する場合があります。○本冊子内の画面、画像はイメージです。○本冊子から許可なく転記、複写する事を固く禁じます。

(Porkerパンフレットver.3)

株式会社 Eco-Pork

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-21-7

TEL : 080-9945-1129 (お電話受付時間: 平日 10:00-12:00 / 13:00-18:00)

Mail : info@eco-pork.com



公式LINEで
お問合わせ



公式HPは
こちらから